

本日の報告内容

- 山梨県の森林の現況について
- 山梨県の森林を取り巻く課題について
- 山梨県の森林整備について

1 山梨県の森林の現況について

□ 森林面積



県土面積 44万6千ha(A)

森林面積 34万8千ha(B)

森林率 **78%** (B)/(A)

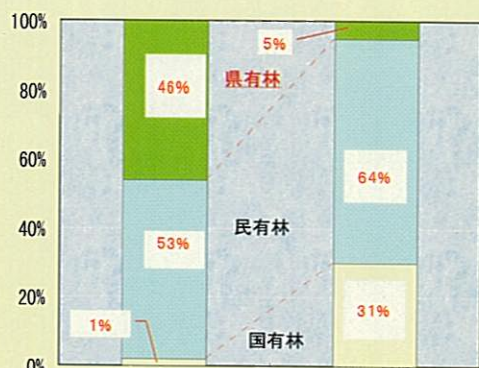
平成16年3月31日現在

(全国) 森林率 67%

注：平成15年度「山梨県林業統計書」より

森林面積の割合が高い

□ 所有形態別の面積割合



山梨 <34万8千ha> 全国 <2,512万1千ha>

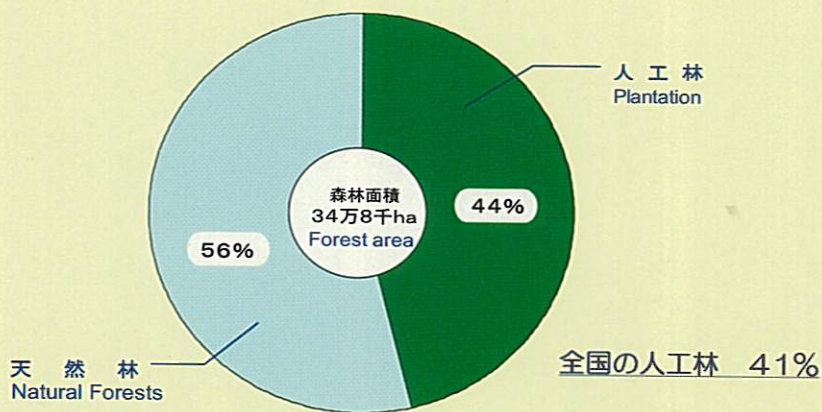
平成16年3月31日現在

注：平成15年度「山梨県林業統計書」より

平成15年、県有林は世界の持続可能な森林経営を評価する森林管理協議会 (FSC) による森林管理認証を受ける。

山梨には県有林が多い

□ 人工林の面積割合

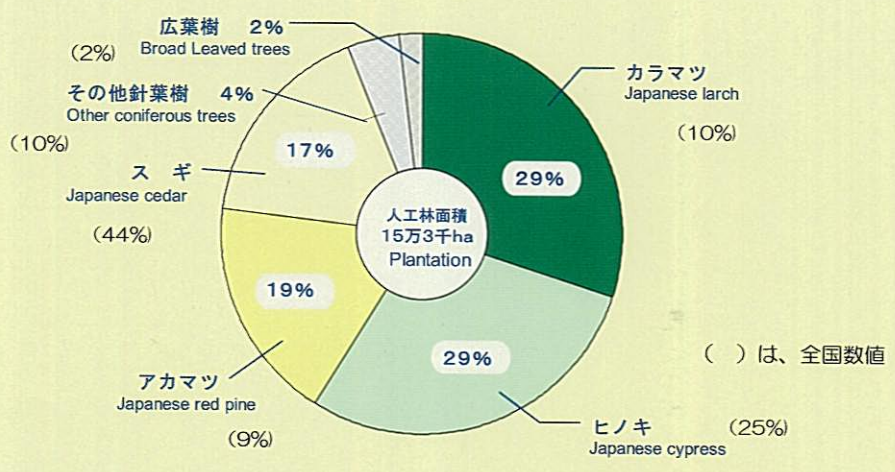


平成16年3月31日現在

注：平成15年度「山梨県林業統計書」より

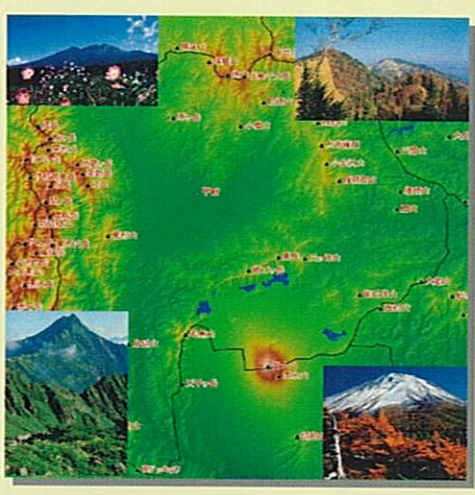
森林面積の44%が人工林

□ 樹種別の面積割合



カラマツ・ヒノキが多く、次いでアカマツ・スギの順

□ 森林の植生（垂直分布）

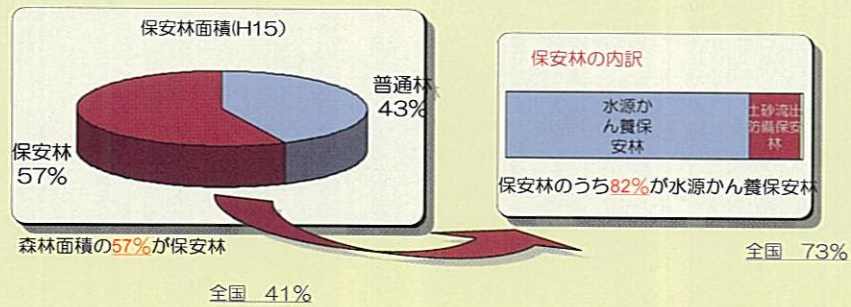


山梨の森林は多種多様

注：「山梨の樹木」中込司郎著 より

□ 制限林の面積割合

(保安林)



平成16年3月31日現在

注：平成15年度「山梨県林業統計書」より

(自然公園)

県土面積の27%が自然公園 (全国 14%)
平成16年3月31日現在

注：「2005自然公園の手びき」

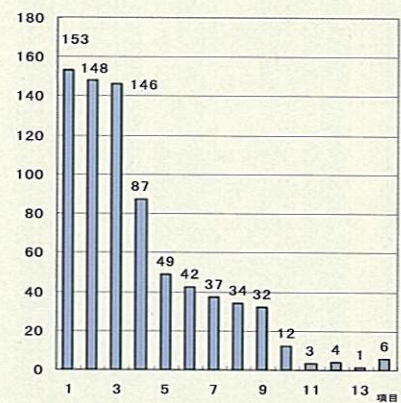
(財) 国立公園協会編より

保安林、自然公園に指定された割合が高い

2 山梨県の森林を取り巻く課題について

◇多面的機能への大きな期待

問5 森林にどのような働きを期待しますか



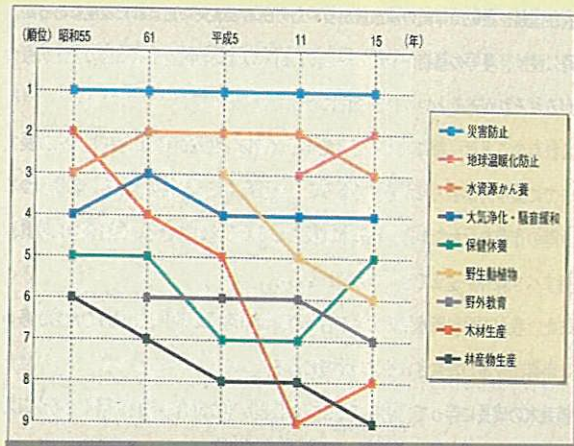
山梨県は、「水資源を蓄える働き」が1位

1	水資源を蓄える働き	58%
2	地球温暖化防止に貢献する働き	56%
3	山崩れ等の災害を防止する働き	55%
4	野生動植物の生息の場	33%
5	人びとの心を和ませる景観形成	19%
6	木材を生産する働き	16%
7	大気の浄化、騒音の緩和	14%
8	野外教育の場	13%
9	きのこ、山菜の生産の場	12%
10	レクリエーションの場の提供	5%

注：平成15年3月、県政モニターアンケートより

回答：3つまで

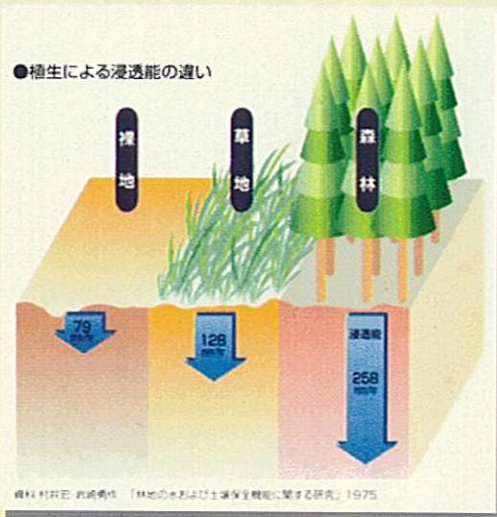
森林に期待する働き（全国）



注：内閣府「森林・林業に関する世論調査」（昭和55年）
 「みどりと木に関する世論調査」（昭和61年）
 「森林と緑に関する世論調査」（平成5年）
 「森林と生活に関する世論調査」（平成11年、平成15年）

全国の森林に期待する働き

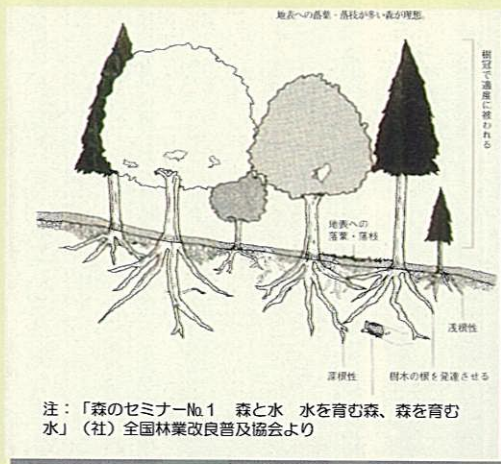
過去5回の全国調査では、一貫して最も期待の大きいのは山崩れや洪水などの災害を防止する働きである。



水を貯えるしくみの比較

森林と草地、裸地を比べてみると、森林が他を圧倒する。地表の土（A層と呼ばれる落葉層、腐葉・腐食層）が厚く、表層土壌中のすき間の割合（孔隙率）が高い森林は、水を貯える機能に優れている。

注：「森のセミナーNo.1 森と水 水を育む森、森を育む水」（社）全国林業改良普及協会より



水源かん養の高い森とは



スポンジのように水を吸い込んで貯める土壌をもつ森が水源かん養機能の高い森で、このような森では水の保全とともに土も保全される。



森林の有する多面的機能の評価額

山梨県

9,224億円/年

山梨県試算(H13)

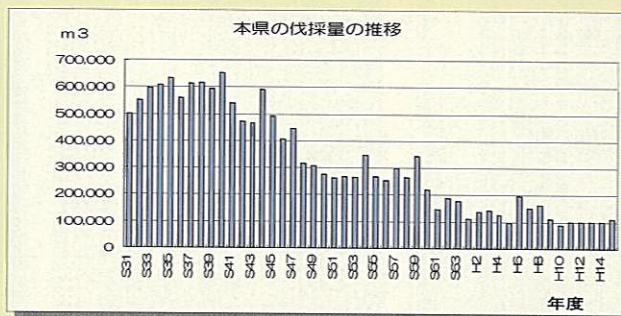
内訳

- ・ 二酸化炭素吸収
- ・ 表面侵食防止
- ・ 表面崩壊防止
- ・ 洪水緩和
- ・ 水資源貯留
- ・ 水質浄化

216億3千万円/年
 4,359億6千万円/年
 1,095億2千万円/年
 692億9千万円/年
 1,152億9千万円/年
 1,707億4千万円/年

全国 67兆7,831億円/年 日本学術会議 (H13)

◇停滞する林業生産活動



➡ 1 伐採量

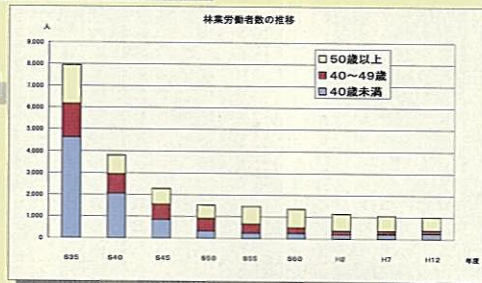
平成15年度の伐採量(11万m³)は、昭和40年度(ピーク時：65万m³)の17%

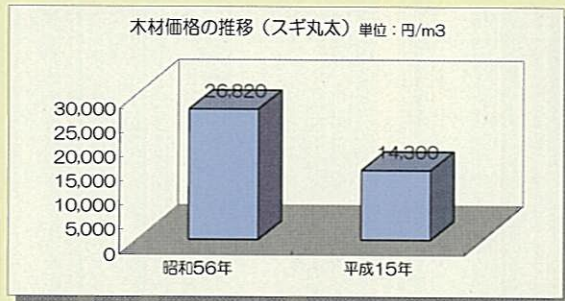
注：山梨県林業統計書より

2 林業労働者数

平成12年の林業労働者数(995人)は、昭和35年(7,952人)の13%

注：国勢調査より





3 木材価格の推移

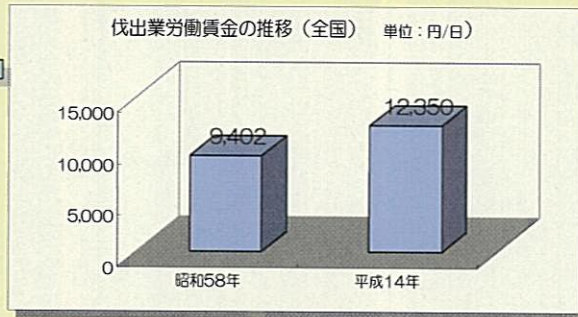
平成15年のスギ丸太の価格(14,300円/m³)は、昭和56年(26,820円/m³)の53%(山梨県)

注：山梨県木材協同組合連合会調べ

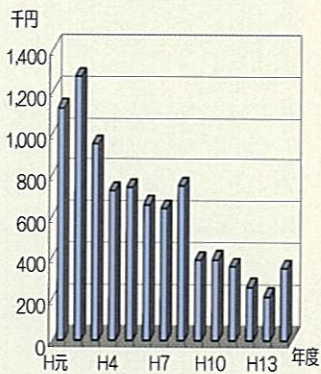
4 伐出業労働賃金

平成14年の伐出業労働賃金(12,350円)は、昭和58年(9,402円)の131%(全国)

注：厚生労働省調べ



林家（保有山林20ha~500ha）の
林業所得の推移（全国）

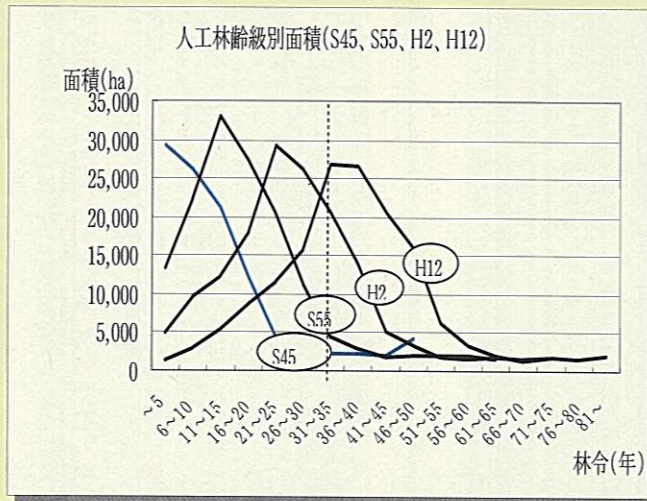


注：農林水産省統計局調べ

5 林家の林業所得の推移

平成14年の林家の年間林業所得(351千円)は、平成元年(1,117千円)の31%(全国)

◇高齡化する人工林

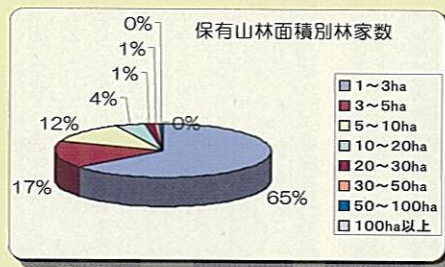


人工林齡級別面積

36年生以上の人工林面積割合が53%に増加

注：やまなし森林・林業基本計画より

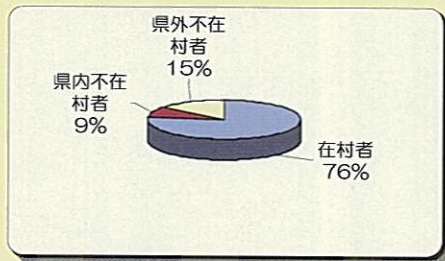
◇規模の小さい森林所有者



林家数

総林家数9,812戸の64%の6,286戸が1ha以上3ha未満の林家
(全国 59%)

注：2000年世界農林業センサス



在村者・不在村者別私有林面積

私有林面積の15%が県外不在村者割合
(全国 10%)

注：2000年世界農林業センサス